

「竹とんぼ」を寄贈して いただきました



市立小学校の1年生全員(2,102人)に、1年をかけて作製した手作りの「竹とんぼ」と「ぶんぶんゴマ」を寄贈していただきました。

子どもたちは、3学期の生活科の学習を中心に、友達と一緒に楽しく遊んでいます。

「竹とんぼ」や「ぶんぶんゴマ」を初めて手に取る子どもたちも、工夫しながら少しずつ上手に飛ばせるようになり、とても嬉しそうです。

昔遊びの楽しさをみんなで味わうことができました。

寄贈いただいた人

株式会社匠美建築工房
岩本 重男さん

問い合わせ

佐賀市教育委員会 教育総務課
教育政策係(大財別館3階)

TEL 40-73552 FAX 40-73394

kyoiku@city.saga.lg.jp

街角リポーター

一緒に子育て! ホームスタート

高原 陽子



子育て中の皆さん、ホームスタートという活動をご存じですか? 未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者(ホームビジター)が訪問する「家庭訪問型子育て支援ボランティア」活動です。

子育てが「孤育て」にならないようにという願いを込めてはじめられた活動で、「頼れる人が身近にいない」「話を聞いてほしい」「健診について来てほしい」「子どもと遊んでもらいたい」…そんな悩みにも、ホームビジターが応じてくれます。

子どもを預けることはできませんが、週に一度、2時間程度、子育ての手伝いをしていただけます。料金はかかりません。

私自身、家に来ていただき、引越しの荷造りの際に赤ちゃんを抱っこしてもらったり、子どもたちの遊び相手をしていただきました。また、離乳食の作り方などもアドバイスをいただき、とても助かりました。

子育ての小さな悩みも、大きなストレスになりますよね。一人で悩んでいる人はぜひ一度、相談してみてください。

使ってみたくなる 佐賀ん文具

熊本 由美子

巷に溢れるオリジナルグッズ。佐賀でも数多く、眺めているだけでも楽しくなります。主流は観光客に向けた商品が占めていますが、普段使いの用品も見かけます。

その中でも注目しているのは公共施設等で購入できる文具です。

値段も手ごろで、使い道も分かりやすく、シンプルなデザインで使いやすいため、ぜひ一度足を運んでみてください。



▲佐賀城本丸歴史館や佐賀北郵便局で購入した文具。

国際交流のるつぼ

中野 美和子



佐賀空港からの海外観光客が増えている中、佐賀県は外国人居住者の増加率が日本一です。

最近、テレビや新聞、映画等でも国際的な話題が多くなりましたね。

街なかの商ビル1階にある国際交流プラザは、ワールドワイドな空間です。木質の明るいオープンスペースでは、幼児から大人まで楽しめる図書コーナー等、世界の情報があふれています。調理室は世界の料理の香りでにぎわいます。

海外との文化・スポーツ交流、医療通訳等のボランティアから相談に至るまで、多様なジャンルの交流事業からは150年のグローバルな歴史ある佐賀の未来を感じることができます。